

2025年10月28日

三井不動産株式会社

サステナブルな体験型学習イベント &EARTH スマートライフプロジェクト『ひろげよう！SDGs』 ラゾーナ川崎プラザにて開催

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区)は、川崎市と共同で、豊かで活力ある未来を創るために、エネルギーや環境などの問題について、子どもたちから大人までが未来に向けてともに考える体験型学習イベント『ひろげよう！SDGs』を、2025年11月15日(土)に「三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ」(所在地:神奈川県川崎市)にて実施します。

本イベントは、サステナビリティとレジリエンス、ウェルビーイングについて知り、体験をすることで、「SDGs」(持続可能な開発目標)についても学んでいただける内容となっております。クイズや工作といったイベントへの参加を通じて、自分たちにもできる地球環境に優しい取り組みとは何かを楽しみながら考え、あらたな一歩を踏み出すきっかけを作ります。

官民が連携して持続可能な消費生活のあり方を考えるイベントを実施することで、スマートなライフスタイルの実践を提唱し、生活を通じた課題解決のきっかけを提供することを目的としています。

当社は、自治体・企業と継続的に連携を図り、官民一体となって持続可能な社会に向けた教育プログラムやイベントを実施し、ともに豊かになる社会をめざし、環境課題の解決に向けて取り組んでまいります。

&EARTH スマートライフプロジェクト『ひろげよう！SDGs』概要

- 主 催 : 川崎市、三井不動産株式会社
日 程 : 2025年11月15日(土)10:30~16:30
会 場 : 三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ 内 2階 ルーファ広場
(神奈川県川崎市幸区堀川町72-1)
内 容 : ・木曽ヒノキ端材で手編みコースターを作ろう
・再生アクリルパネルでオリジナルキーホルダーづくり体験
・脱炭素クイズでビンゴ！
・エコで楽しい！キャップと紙コップで作るオリジナルけん玉
・太陽の光と力比べ！自分で作った電気でガチャを回そう！
・自然にやさしいエネルギーを学ぼう！太陽光発電で動く風車のおうち
・「地球にやさしい選択を！」エコドライブ&集まれ！グリーンフレンズ
・再配達をなくそう、PUDOステーション体験
・着れなくなったTシャツでエコバック・ペットボトルキャップでキーホルダーをつくろう
・〜クイズで学んで日々実践〜みんなで減らそう食品ロス
・ゲームで学ぶ3R！
・その他 食べ切り企画、館内SDGsクイズラリー他
参 加 費 : 無料(一部事前受付あり)

※イベントの詳細は、施設 HP をご覧ください。

<https://mitsui-shopping-park.com/lazona-kawasaki/>

【会場】 11月15日(土)三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ

昨年は雨模様の中、延べ951名の方にご来場いただき広場内8種のブースを回っていただきました。不要になったアクリル板やダンボールを使ったキーホルダー作りや、脱炭素や気候変動に関するクイズをビンゴ形式で実施するなど、官民連携による様々なコンテンツで、子供だけでなく、大人も一緒に楽しめる学びの機会となりました。今年はワークショップの数も増やし、パワーアップしてラゾーナ川崎プラザでお待ちしております。



昨年開催の様子(2024年10月)

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】 ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsuifudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>

また、2025年4月に、街づくりにおける環境との共生宣言「& EARTH for Nature」を策定し、「環境」を自然と人・地域が一体となったものと捉え、豊かな「環境」を広げ、未来の世代へつなぐ街づくりを推進しています。本宣言における重点課題として、「緑を守り育む」「水の魅力を生かす」「生態系を豊かにする」「地域の想いをつなぐ」「自然資源を循環させる」の5つを定めています。本リリースの取り組みは、「& EARTH for Nature」における重点課題の4つに貢献しています。



緑を守り育む



生態系を豊かにする



地域の想いをつなぐ



自然資源を循環させる